

This is a newsletter from Shinshu University International Center (SUIC).
In case this email newsletter is unreadable, please try the online version
http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suic/upload/pdf/publications/suicnewsletter_vol.25.pdf

◆◆◆ ————— Vol.25 2010.6.11 —◆◆◆
◆◆◆

信州大学国際交流センター ニュースレター
Shinshu University International Center (SUIC) Newsletter

◆ ————— ◆◆◆◆◆

発行：信州大学国際交流センター(SUIC)
<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suic/>

[今号の目次]

- * ごあいさつ
- * 最近の出来事
- * 信大NOW No. 62
- * スタッフ近況報告 (中村 純子 先生)
- * 生活ちょっとコラム

■□

□ ごあいさつ

平成22年度はじめてのニュースレターですが、皆さまお元気でしょうか。
3年ぶりに編集人を務めることになりました。よろしくお願ひいたします。

信州の6月といえば、皆さんはどんな景色を思い出されますか？
信州大学はどのキャンパスもどこも豊かな自然に恵まれていますよね。

ここ松本キャンパスからも、日に日に濃くなる緑の木々の間から、まだ雪の
残る山が遠くに見え、とてもきれいです。忙しいときもこの景色に癒されて
がんばれる気がします。

今、皆さんの頭の中にそれぞれの思い出の景色が浮かんで、信大での生活を
なつかしく思っただけでいたら嬉しいです。

■□

□ 最近の出来事

▼トピックス

★平成22年の学部新入留学生は23名、在籍留学生総数は354名に

本年度は中国、韓国、ベトナム、モンゴル、ジンバブエの5カ国から
23名の学部留学生が入学しました。また、大学院にも多くの留学生が入学し、
5月1日付の留学生総数は354名と昨年度よりも20名以上の増となりました。

★ゾイド大学（オランダ）と学術交流協定を締結しました

2010年5月19日、オランダのマーストリヒトにあるゾイド大学と大学間
学術交流協定を締結しました。初のオランダとの協定になります。
学生交換をはじめ、多方面での交流が期待されます。

詳細はこちら⇒

<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suic/aboutus/intl-act/agreement/2010519.html>

★「外国人学生のための進学説明会（7/11東京・7/18大阪）」に出展します

信州大学は、独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）の主催する「外国人学生
のための進学説明会2010」に今年も参加いたします。当日は学部の留学生担当教員や
国際交流センター教職員が信州大学ブースにて信州大学への入学を検討中の学生
さんの質問にお答えします。

皆さんの周囲に信州大学への留学に関心のある方がいらっしゃいましたら、ぜひ
この機会を利用していただくようお願いいたします！

「外国人学生のための進学説明会」詳細はこちら⇒

http://www.jasso.go.jp/study_j/info_guidance_fair_10_j.html

★信州大学附属図書館に「アメリカンシェルフ」が設置されました

書籍の贈呈をつうじて米国の歴史、文化、価値観への理解を促進し、米国について学ぶ機会を提供する目的で、在名古屋米国領事館の広報文化交流部である名古屋アメリカンセンターが推進する「アメリカンシェルフ・プロジェクト」により、信州大学附属図書館に大学図書館としては初めて「アメリカンシェルフ」が設置されました。

これにより、多くの資料が設置されるとともに、今後はイベント等も企画される予定とのことです。

詳細はこちら⇒

<http://www.shinshu-u.ac.jp/topics/2010/03/post-298.html>



□ 信大NOW No.62のご案内

信州大学のニュース、歴史や人にまつわる記事、イベントや公開講座の紹介、研究者の研究内容など、信州大学が良くわかる広報誌「信大NOW」。最新号の目次を紹介します。

◎Special Report:

原田窓選手、小口貴久選手、小平奈緒選手「感動をありがとう！」

◎信大発イノベーションクリップ・特別編:

”炭素時代”の最先端 エキゾチック・ナノカーボン

◎地域コミュニケーションパラダイス:

team HASILA「町を生き生きさせたい！」若き志士たちの挑戦

◎センパイの肖像 信大OB/OG訪問 Vol.7:

学芸員 小林純子さん

◎春の学生特別企画1:

信大生活 出会いと満足！出会いと満足、フルコース。だから「こまくさ」！！

◎春の学生特別企画2:

ニッポンのイメージ。留学生にグループでインタビューしました！
(国際交流センターの交換留学生3名が登場しています)

◎「新聞を読もう！」第3回(最終編):

新聞は「視点」を教える

全文は信州大学の公式Webサイト上で公開されていますので、ぜひどうぞ↓

http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/publication/summary/2009/shindaiNOW_vol62/index.html#page=1



□ スタッフ近況報告 (中村 純子 先生 国際交流センター非常勤講師)

信州の味と方言

卒業生の皆さん、お元気ですか。前回私をご挨拶したのは3年前になりますね。その時と同じように、私も何とか元気です。前に紹介した俳句も続けていますよ。

実は私は方言にも興味があって、ずっと研究をしてきました。最近、10年間、編集委員として関わっていた『長野県方言辞典』という辞典を出版できました。ちょっとほっとしているところです。

そこで、今回は長野県の方言についてお話したいと思います。「え～！長野県に方言あるの？」と思っている皆さん、長野県は基本的には共通語に近い方言を使っていますが、やはり独特な方言もかなり残っているんですよ。

さて、皆さんは、今、世界、日本のどこかで活躍されていると思いますが、信州の味をなつかしく思い出すことはありませんか。そう言われると、多くの人が信州の味として「そば」を思い出しているのではと思います。その「そば」の方言を紹介したいと思います。

「そば」は、「信州信濃の新そばよりもわたしやあなたのそばがよい」とうたわれているほど、信州の名物として知られています。さぞかし、各地に「そば」を表す独特の方言があるかと思って調べてみると、実は「そば」の方言はそんなに多くありません。ざんざ、おつみこ、とーじそば、はっとうー、しっぽこそば、すっぽこそばぐらいいしありません。おなじ種類(めんるい)のうどんに比べて、その方言はとて少ないです。

「そば」は麺(めん)としてよりも、むしろ蕎麦掻(そばがき・そば粉を熱湯でこね

